# 2018年度

全国高等学校キリスト者推薦入学試験要項

 青
 山
 学
 院
 大
 学

 入
 学
 広
 報
 部
 入
 試
 課

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

## 個人情報の取り扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、 ①願書受付、②入学試験実施、③合格者発表、④入学手続とこれに付随 する業務を行うために利用します。なお上記業務の一部について、青山 学院大学より機密保持契約に基づいた業務委託を受けた業者(以下「受 託業者」といいます)で行います。委託業務を遂行するために受託業者 に対して必要な範囲で、お知らせいただいた個人情報を提供しますので あらかじめご了承ください。



# 青山学院大学のアドミッションポリシー(入学者受入れの方針)

本学では、各学部・学科が求める人材を、さまざまな形式の入学試験を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

- ・高等学校卒業相当の知識・技能
- ・高等学校卒業相当の知識に基づいて自ら思考し、判断し、表現する能力 ・本学の特徴を理解し、大学における学びを追求し、社会のために役立てる意欲・関心・態度

# 各学部・学科のアドミッションポリシー(入学者受入れの方針)

## 教育人間科学部

#### 心理学科

知識・技能

・国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

・物事を論理的に考察し、自分の考えを的確に表現できる。

- ・人の心や社会問題に関する学問や実践に強い関心を持ち、専門的に探究する志を有している。
- ・多様化する現代社会に役立つ具体的な知恵と実践力を身につける意欲を有している。

#### 経済学部

## 経済学科

・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。 ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。

・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲を有している。

#### 現代経済デザイン学科

知識・技能

・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。

学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉 学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲を有している。

#### 法学部

#### 法学科

知識・技能

・論理的な思考力基礎となる数学、基礎的教養である日本史あるいは世界史を高等学校卒業相当のレベルで習得している。入学後、 国際的に情報を収集または発信する能力に必要な語学力を身につけている。とりわけ英語は読む、書く、聞く、話すといった自己表現上の技能を高等学校卒業相当レベルで習得していることが望ましい。

入学後講義や演習で、自らの主張を説得力ある適切な内容と論拠を持って表現することが求められるので、法学を学ぶ上で必要 な日本語での文章表現力の基礎を習得している。

意欲・関心・態度

・法学あるいは政治学に関心を持っている。入学後、本学のスクール・モットーである「地の塩、世の光」を体現し、同時に「リーガルマインド」、論理的・合理的思考力と法的正義感を持って、社会的に妥当な結論を導ける「問題解決能力」を身に着ける意欲を有している。

## 経営学部

#### 経営学科

知識・技能

・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

#### 思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。 ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

#### 意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・宗教・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学にお ける勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲がある。
- ・チームワークを重んじ、自分の知識・技能、思考力・判断力・表現力をチームの成果のために活用する意欲がある。

#### マーケティング学科

知識・技能

・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

#### 思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。 ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

#### 意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・宗教・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲がある。 ・チームワークを重んじ、自分の知識・技能、思考力・判断力・表現力をチームの成果のために活用する意欲がある。

#### 国際政治経済学部

#### 国際政治学科

知識・技能

・国際社会の動向およびあり方について国際政治学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識お よび語学力を有している。

#### 思考力・判断力・表現力

・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

#### 意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際政治の観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

#### 国際経済学科

知識・技能

・国際社会の動向およびあり方について国際経済学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識お よび語学力を有している。

#### 思考力・判断力・表現力

・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

- ・国際社会のあり方について特に国際経済の観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

#### 国際コミュニケーション学科

知識・技能

・国際社会の動向およびあり方について国際コミュニケーション学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業 レベルの知識および語学力を有している。

#### 思考力・判断力・表現力

・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

#### 意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際コミュニケーションの観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

#### 総合文化政策学部

#### 総合文化政策学科

知識・技能

・文化、芸術、政策科学、マネジメントに係る、広範な専門知識を修得するための高等学校卒業相当の基礎学力を有している。

思考力・判断力・表現力

・物事を多面的に、論理的に考察し、文化を創造し、その成果を的確に表現できる潜在能力を有している。

意欲・関心・態度

・総合文化政策学科における学びで修得したものを活かして、文化の創造と発展に寄与する意欲がある。

#### 理工学部

#### 物理・数理学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、とくに、数学、物 理学の基礎学力を有している。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、物理・数学および自然科学関連分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

#### 化学・生命科学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、化学、物理学などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、化学と生命科学およびその関連学問分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

#### 電気電子工学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、数学及び物理学の 基礎が理解できる。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、電気電子工学及び関連分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

#### 機械創造工学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、力学の基礎が理解 できる。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、ものづくりに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、 興味を持っている。

#### 経営システム工学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、基本的な英語を使ってコミュニケーションできる能力がある。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、経営システム工学の専門分野のみならず、幅広い学問領域に興味があり、専門知識や専門スキルを 活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

#### 情報テクノロジー学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、情報技術の基礎が 理解できる。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

・学科の特徴を理解した上で、情報テクノロジーに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲が あり、興味を持っている。

## 社会情報学部

#### 社会情報学科

知識・技能

・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、「人間、社会、情報」などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、専門知識 や専門スキルを活用して社会のために役立てる意欲がある。

#### 地球社会共生学部

#### 地球社会共生学科

知識・技能

・国語、数学、社会などの科目で培われた高等学校卒業相当の文献理解力を有している。

- 思考力・判断力・表現力 ・自己表現力、論理的思考力を有している。 ・グローバルな諸課題について考え、判断して、自分の意見を表現できる力を有している。

- 意欲・関心・態度 ・グローバルな諸課題に対し、強い好奇心・関心を有している。 ・その問題を解決する方法を学びたいという探究心を有している。 ・知識を得ることだけでなく、体験すること、行動することに意欲を有している。 ・グローバル人材に必要な英語資格を目指して持続的に学習する意欲を有している。

#### 障がいのある学生の受入れ方針

- ・受験予定者より障がいの事由で入学後の就学に関する事前相談があった場合は、学部学科および関係部署が連携のうえ、「学生支援に関する方針」に基づいた合理的配慮を行うことを説明し、その理解を得る。 ・障がいの事由で受験者が入学試験時の特別配慮を希望した場合は、その事由に基づき、公平性、公正性、厳正性が担保されることを条件に、適正な配慮措置を行う。また、必要に応じて入学後においても配慮の継続がなされるよう、関係部署が配慮情報の共有および支援の連携を図る。
- ・入学試験の合否判定には、障がいを理由とした影響を及ぼさないものとする。

## 目 次

$\lfloor 1 \rfloor$	出願について
[2]	入学試験日程一覧
[3]	選考方法・時間割・試験会場
[4]	出願書類一覧
[5]	入学志願票・写真票、受験票(出願書類受領通知)の記入について17
[6]	審査料・入学検定料の振り込みについて18
[7]	英語資格証明書の原本返却について
[8]	地図
[9]	学費等
[10]	教育ローン
[11]	住まいの相談会 ····································
[12]	大学入学前接続教育について

問い合わせ先/受付時間:月~金  $9:00\sim17:00$ (ただし祝日を除く) 入学広報部入試課

電話 03-3409-8627

疾病・負傷や身体障がいのために、受験および修学上特別の配慮を必要と する者は、出願書類提出前に「受験特別措置申請書」を提出してください。

○「受験特別措置申請書」請求先:入学広報部入試課(03-3409-8627)

# 「1] 出願について

# 教育人間科学部

## 1. 趣旨

教育人間科学部心理学科では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施する。 これは、本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を受け入れ「すべての人と社会」 に奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためである。

## 2. 推薦入学人員

心理学科 若干名

#### 3. 被推薦者の資格

キリスト教学校教育同盟加盟高等学校(または中等教育学校。以下同じ)を除く高等学校の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2018年3月卒業見込みの者で高等学校長が責任もって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員(正会員)であること。幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学科を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上で、英語の評定平均値が4.4以上であること
- **付記** 推薦により入学が許可されたにもかかわらず、入学を辞退した者があった場合は、翌年度からその 者の出身高等学校からの推薦は受け付けないことがあります。

(注意) 一旦提出した書類および出願後の入学検定料は返還しません。

# 経済学部

#### 1. 趣旨

本学経済学部では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施する。これは、本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を確保し、「すべての人と社会」に奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためである。

## 2. 推薦入学人員

経済学科 若干名 現代経済デザイン学科 若干名

#### 3. 被推薦者の資格

キリスト教学校教育同盟加盟高等学校(または中等教育学校。以下同じ)を除く高等学校の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2018年3月卒業見込みの者で高等学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員(正会員)であること。幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学部を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上であること
- **付記** (1) この制度による入学者は学部の推薦入学者の会への出席や教会生活を忠実に送ることが求められます。
  - (2) 推薦により入学を許可されたにもかかわらず、入学を辞退する者があった場合は、翌年度から その者の出身高等学校からの推薦は受け付けないことがあります。
  - (3) この制度による入学者については追跡調査が行われます。

(注意) 一旦提出した書類および出願後の入学検定料は返還しません。

# 法学部

#### 1. 趣旨

法学部(法学部法学科)では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施します。 これは、本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を受け入れ「すべての人と社会」 に奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためであります。

## 2. 推薦入学人員

3名

#### 3. 被推薦者の資格

高等学校(または中等教育学校。以下同じ)の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2018年3月卒業見込みの者で学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員(正会員)であること。幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学部を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者

# 4. 推薦人員

1校1名

- **付記** 1. この制度による入学者は各学部の推薦入学者の会への出席や教会生活を忠実に送ることが求められます。
  - 2. 推薦により入学を許可されたにもかかわらず、入学を辞退した者がいた場合は、翌年度より当該高等学校からの推薦には応じない場合もあります。
  - 3. この制度の入学者については、入試制度の妥当性およびその改善に資する目的で追跡調査が行われます。

(注意) 一旦提出した書類および出願後の審査料 (入学検定料) は返還しません。

# 経営学部

#### 1. 趣旨

本学経営学部における入学者の選抜については単に学業成績のみによるのではなく、個性豊かな人材を多面的に求め、適格者を選ぶことが適切であると考えられる。とくに、本学においては「建学の精神」に基づき、キリスト教信仰を有し、国際的視野に根ざした優秀な人材を育成することを目指している。また、将来クリスチャンとして社会に貢献できる人材を育成したいと考える。

#### 2. 推薦入学人員

経営学科 若干名 マーケティング学科 若干名

#### 3. 被推薦者の資格

キリスト教学校教育同盟加盟高等学校(または中等教育学校。以下同じ)を除く高等学校の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2018年3月卒業見込みの者で、高等学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) プロテスタント教会の現住陪餐会員(正会員)または受洗予定者で、2018年2月末日までに受洗証明書を提出できる見込みの者
- (3) 本学部を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 高等学校または中等教育学校の後期課程の学習成績の全体の評定平均値が 4.0 以上で、英語の評 定平均値が 4.2 以上の者 ※
- ※高等学校在学中に留学し、留学中に取得した単位が日本の高等学校を卒業するのに必要な単位として単位編入されている場合は、高等学校が原本に相違ないと証明した留学中の学業成績証明書のコピーと、高等学校長が留学中の学業成績を含めても高等学校または中等教育学校の後期課程全体の評定平均値が4.0以上で、英語の評定平均値が4.2以上であることを満たしていると認めた書面(書式任意)を高等学校調査書と併せて提出すること。

#### 4. 注意事項

- ○合格通知が届き、入学手続が完了していても、2018年2月末日までに受洗証明書が提出されない場合は、入学許可は取り消されます。
- ○一旦提出した書類および出願後の審査料(入学検定料)は返還しません。
- 付記 (1) この制度による入学者は、イクサス(経営学部における推薦入学者の会)の会員になります。 会員はイクサスの会および教会に出席し、学部および学内におけるキリスト教諸活動に積極的 に参加することが求められます。
  - (2) 青山学院宗教センターにおける大学学生による活動団体として、青山キリスト教学生会(ACF)、 聖歌隊、ハンドベル・クワイア、ゴスペル・クワイアがあります。入学者は、これらの4団体 の活動および学内における大学礼拝を含むキリスト教諸活動に積極的に参加することが求めら れます。
  - (3) この制度による入学者については追跡調査が行われることがあります。

# 国際政治経済学部

#### 1. 推薦入学人員

国際政治学科若干名国際経済学科若干名国際コミュニケーション学科若干名

## 2. 被推薦者の資格

高等学校(または中等教育学校。以下同じ)の生徒で、下記の全項目に該当する者

- (1) 2018年3月卒業見込みの者で高等学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 本学部を第一志望とする者
- (3) プロテスタント教会の正会員または受洗予定者(ただし、2018年2月末日までに受洗証明書を提出できる見込みの者)
- (4) 高等学校または中等教育学校の後期課程の学習成績の全体の評定平均値が 4.0 以上、かつ外国語の評定平均値が 4.3 以上の者
- (5) TOEFL iBT<sup>®</sup>61点以上、TOEIC<sup>®</sup>590点以上、IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア5.0以上、英検準1級以上のスコアを提出できる者 (いずれも出願期間末日より2年以内に取得済みのもの)

#### 3. 推薦人員

1校からの推薦人員に制限を設けない。

## 4. 注意事項

- ○出願の際は、第一志望学科、第二志望学科、第三志望学科を必ず申請してください。なお、出願時は学部への出願とし、志望学科については面接時に最終確認をします。学科については合格発表時に決定となります。
- 〇合格通知がなされ、入学手続が完了していても、2018年2月末日までに受洗証明書が提出されない場合は、入学許可は取り消されます。
- ○一旦提出した書類および出願後の入学検定料は返還しません。
- **付記** 1. 推薦により入学を許可されたにもかかわらず、入学を辞退した者がいた場合は、翌年度より当該高等学校からの推薦は受け付けないことがあります。
  - 2. この制度による入学者については追跡調査を行い、本制度の妥当性および改善の方法等を検討します。

# 総合文化政策学部

#### 1. 趣旨

本学総合文化政策学部では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施する。これは、本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を受け入れ、「すべての人と社会」に奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためである。

#### 2. 推薦入学人員

若干名

#### 3. 被推薦者の資格

キリスト教学校教育同盟加盟高等学校を除く高等学校または中等教育学校の生徒で、次の全項目に 該当する者

- (1) 2018年3月卒業見込みの者で高等学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員(正会員)であること。なお、幼児洗礼の場合は、信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学部を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者

#### 4. 推薦人員

1校1名

- 付記 (1) この制度による入学者はエクレシア (推薦入学者の会) の会員になります。会員はエクレシアの会および教会に出席し、学内におけるキリスト教諸活動に積極的に参加することが求められています。
  - (2) 推薦により入学が許可されたにもかかわらず、入学を辞退する者があった場合は、原則として 翌年度からその者の出身高等学校に推薦を依頼しません。
  - (3) この制度による入学者については追跡調査が行われます。

(注意) 一旦提出した書類および出願後の入学検定料は返還しません。

# 理工学部

#### 1. 趣旨

理工学部では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施する。これは、本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を受け入れ「すべての人と社会」に奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためである。

#### 2. 推薦入学人員

物理・数理学科若干名機械創造工学科若干名化学・生命科学科若干名経営システム工学科若干名電気電子工学科若干名情報テクノロジー学科若干名

#### 3. 被推薦者の資格

高等学校(または中等教育学校。以下同じ)の生徒で、下記の(1)~(5)の全項目に該当する者

- (1) 2018年3月卒業見込みの者で高等学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員(正会員)であること。幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学部/学科を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 以下の各学科の資格

#### 物理・数理学科

高等学校第3学年1学期までの学習成績の全体の評定平均値が4.0以上である者。 なお、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(数列、ベクトル)、物理基礎、物理は必ず履 修していること。

## 化学・生命科学科

高等学校第3学年1学期までの学習成績の全体の評定平均値が4.0以上である者。なお、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、化学基礎、化学は必ず履修していること。数学A、数学B(数列、ベクトル)は履修していることが望ましい。

## 電気電子工学科

高等学校第3学年1学期までの学習成績の全体の評定平均値が 4.0 以上で、かつ以下の①または②のいずれかの条件を満たす者。

- ①数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、物理基礎、物理の評定平均値が4.0以上である者
- ②数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、化学基礎、化学の評定平均値が4.0以上である者

なお、数学A、数学B (数列、ベクトル)、物理基礎、物理を履修していることが望ましい。

#### 機械創造工学科、経営システム工学科

高等学校第 3 学年 1 学期までの学習成績の全体の評定平均値が 4.0 以上である者。なお、数学 I 、数学 I 、数学 I は必ず履修していること。また、数学および英語の成績が上位である者が望ましい。さらに、数学 A 、数学 B (数列、ベクトル)を履修していることが望ましい。

## 情報テクノロジー学科

高等学校第 3学年 1学期までの学習成績の全体の評定平均値が 4.0 以上である者。なお、数学 I、数学 I、数学 I、数学 I、数学 I、数学 I、数学 I 、数学 I の個學制度に参加したために履修不可能であることを証明できる場合(※)には、数学 I の履修は必須ではない。また、数学および英語の成績が上位である者が望ましい。

(※) 留学制度の条件については、出願前に必ずお問い合わせください。

## 4. 推薦人員

各学科 1校1名

- **付記** (1) この制度による入学者は学部の推薦入学者の会への出席や教会生活を忠実に送ることが求められます。
  - (2) 推薦により入学を許可されたにもかかわらず、入学を辞退する者がいた場合は、翌年度から当該出身高等学校および教会からの推薦を受け入れないことがあります。
  - (3) この制度による入学者については、追跡調査が行われます。

(注意) 一旦提出した書類および出願後の審査料 (入学検定料) は返還しません。

# 社会情報学部

#### 1. 趣旨

本学社会情報学部では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施する。これは、本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を受け入れ、「すべての人と社会」に奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためである。

## 2. 推薦入学人員

若干名

#### 3. 被推薦者の資格

キリスト教学校教育同盟加盟高等学校を除く高等学校(または中等教育学校。以下同じ)の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2018年3月卒業見込みの者で学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員(正会員)であること。幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学部を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上であること なお、数学 I、数学 I、数学 A、数学B(数列、ベクトル)を履修していることが望ましい
- **付記** (1) この制度による入学者は学部のキリスト教推薦入学者の会(スタウロスの会)への出席や教会 生活を忠実に送ることが求められます。
  - (2) 推薦により入学を許可されたにもかかわらず、入学を辞退した者があった場合は、翌年度からその者の出身校からの推薦は受け付けないことがあります。
  - (3) この制度による入学者については追跡調査が行われます。

(注意) 一旦提出した書類および出願後の入学検定料は返還しません。

# 地球社会共生学部

#### 1. 趣旨

本学地球社会共生学部では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施する。 これは本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を受け入れ「すべての人と社会」に 奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためである。

#### 2. 推薦入学人員

若干名

#### 3. 被推薦者の資格

キリスト教学校教育同盟加盟高等学校(または中等教育学校。以下同じ)を除く高等学校の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2018年3月高等学校卒業見込みの者で高等学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員(正会員)であること。幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学部を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 高等学校または中等教育学校の後期課程の学習成績の全体評定平均値が3.8以上の者 ※海外就学経験がある場合、帰国後卒業単位として単位認定を受ける海外就学経験期間が通算 1年半未満の者とし、単位認定を受ける海外就学期間が記載された高等学校調査書を提出し なければならない。
- (6) 以下のA・B・C・D・Eいずれかのスコアを提出できる者
  - A. TOEFL iBT®50点以上
  - B. TOEIC®500点以上
  - C. IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア4.5以上
  - D. TEAP (4技能) スコア226点以上 (TEAP CBTは除く)
  - E. 英検2級以上

※E以外は、出願期間末日より2年以内に取得済みのもの。ただし、TEAPについては、2016年度第1回以降のテストから、出願期間末日までに取得したものを有効とする。英語資格を複数有している場合は、最も優れていると思うものを1つ選ぶ。

#### 4. 推薦人員

1校1名

- **付記** (1) この制度による入学者は学部の推薦入学者の会への出席や教会生活を忠実に送ることが求められます。
  - (2) 推薦により入学を許可されたにもかかわらず、入学を辞退した者があった場合は、翌年度から その者の出身高等学校からの推薦は受け付けないことがあります。
  - (3) この制度による入学者については追跡調査が行われます。
  - (注意) 一旦提出した書類および出願後の入学検定料は返還しません。

# 「2] 入学試験日程一覧

## 1日ですべての試験を行う学部

学部	学科	出願期間	試験日	合格発表	入学手続締切日
教育人間科 学部	心理学科				
<b>◇▽ &gt;▽◇ &gt;□△ ☆□</b>	経済学科				
経済学部	現代経済 デザイン学科	2017年			
	国際政治学科	学科 11月1日 (水) 2017年 ~11月4日 (土) 11月23日(木・		2017年	2017年
国際政治 経済学部	国際経済学科	郵送必着		12月1日(金) 13:00	12月13日(水) 郵送必着
	国際コミュニケー ション学科			13 · 00	判,区化相
総合文化 政策学部	総合文化政策学科				
社会情報学部	社会情報学科	2017年 11月1日(水)	2017年		
地球社会 共生学部	地球社会共生学科	~11月4日(土) 郵送必着	11月25日 (土)		

#### ≪出願について≫

すべて郵送受付(簡易書留郵便)とします。出願用封筒貼付用紙(**所定用紙No.11**)を市販の封筒に貼付し、必要書類を封入してください。出願締切日までに大学に到着したものを有効とします。ただし出願締切日に簡易書留郵便で渋谷郵便局に到着し、大学への配達時間が過ぎていて翌日に配達されたものは有効とします。

受験票は11月15日頃、本人宛に郵送する予定です。

#### ≪合格発表について≫

- \*本学ホームページ(http://www.aoyama.ac.jp/)からアクセスしてください。 入学手続締切日まで合格者の受験番号を発表します。
- \*合格者には発表当日、合格通知書および入学手続に必要な書類を郵送(速達)します。

出身高等学校長には発表当日、合否通知を郵送(速達)します。

郵便や電話等による合否の問い合わせには応じません。

合格通知が12月5日までに届かない場合は、12月6日午前9時以降、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

#### 《入学手続》

必着の取り扱いは出願と同様です。

#### 2段階選抜を行う学部学科

学部	学科	第一次審査		第二次審査(第一次合格者のみ)		
子印	<b>子</b> 77	出願期間	合格発表	出願受付日・試験日	合格発表	入学手続締切日
法学部	法学科	2017年	2017年	2017年		
経営学部	経営学科	11月1日(水) ~11月4日(土) 郵送必着	日(土) 11月17日(金) 13:00	11月23日 (木・祝)		2017年 12月13日(水) 郵送必着
	マーケティング学科					
	物理・数理学科	2017年 11月1日 (水) ~11月4日 (土)	│ 11月17日(全)│	2017年 11月25日(土)	2017年 12月1日(金) 13:00	
	化学・生命科学科					
- 田丁	電気電子工学科					
理工学部	機械創造工学科					
	経営システム工学科	郵送必着				
	情報テクノロジー学科					

#### ≪第一次審査(書類審査)の出願について≫

すべて郵送受付(簡易書留郵便)とします。出願用封筒貼付用紙(**所定用紙No.11**)を市販の封筒に貼付し、必要書類を封入してください。出願締切日までに大学に到着したものを有効とします。ただし出願締切日に簡易書留郵便で渋谷郵便局に到着し、大学への配達時間が過ぎていて翌日に配達されたものは有効とします。

出願書類受領通知は11月10日頃、本人宛に郵送する予定です。

≪第二次審査(筆記・面接)の出願受付について≫

- ・出願受付日と試験日は同一日です。
- ・出願受付時間・場所

時間:9:10~9:40

場所:法学部・経営学部 青山キャンパス入学広報部 窓口

理工学部 相模原キャンパス D 棟 1 階

- ・当日持参するもの
  - (1) 第一次審査合格通知書 (コピー可)
  - (2)振込通知書(大学提出用)([6]審査料・入学検定料の振り込みについてを参照)
- ・すべて窓口受付とします。郵送受付はしません。
- ・出願手続を所定の時間内に行わない者は受験を認めません。
- ・受験票は出願受付終了後、交付します。

#### ≪合格発表について≫

\*第一次審査合格発表について

本学ホームページ (http://www.aoyama.ac.jp/) からアクセスしてください。

第二次審査出願受付日まで合格者の審査番号を発表します。

第一次審査合格者には発表当日、第一次審査合格通知書を郵送(速達)します。

出身高等学校長には発表当日、合否通知を郵送(速達)します。

合格通知が11月19日までに届かない場合は、11月20日午前9時以降、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

#### \*第二次審査合格発表について

本学ホームページ (http://www.aoyama.ac.jp/) からアクセスしてください。

入学手続締切日まで合格者の受験番号を掲示します。

合格者には発表当日、合格通知書および入学手続に必要な書類を郵送(速達)します。

出身高等学校長には発表当日、合否通知を郵送(速達)します。

合格通知が12月5日までに届かない場合は、12月6日午前9時以降、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

\*第一次審査・第二次審査とも、郵便や電話による合否の問い合わせには応じません。

## 《入学手続》

必着の取り扱いは出願と同様です。

# [3] 選考方法・時間割・試験会場

学部	学科	選考内容	時間割	試験場
教育人間科 学部	心理学科	書類審査・		
経済学部	経済学科	小論文・面接		
在百子市	現代経済デザイン学科		J. 本于 10 · 20 11 · 20	
屋切りまたさん	国際政治学科	13人士 云拉	小論文 10:30~11:30 面 接 14:00~	青山キャンパス
国際政治 経済学部	国際経済学科	小論文・面接 (書類審査含む)	四 按 14 · 00 ·	
社伊子印	国際コミュニケーション学科	(育規御里百0)	_	
総合文化	総合文化政策学科	書類審査・		
政策学部		小論文・面接		
社会情報	社会情報学科			
学部	江五月水子竹	書類審査・	小論文 10:00~11:00	相模原キャンパス
地球社会	地球社会共生学科	小論文・面接	面 接 13:30~	作用表別コヤンハス
共生学部	地场任五六生子符			

学部	学科	第一次審査	第二次	審査(第一次審査合格者	つみ)
子印	子作	選考内容	選考内容	時間割	試験場
法学部	法学科	書類審査	小論文・面接	小論文 10:30~11:30	青山キャンパス
経営学部	経営学科	自然伊县	小冊又。回按	面 接 14:00~	自田寸(マハハ
性呂子印	マーケティング学科				
	物理・数理学科				
	化学・生命科学科			小論文 10:00~11:00	LITER TO LOCATE TO THE PARTY OF
理了类型	電気電子工学科	<b>事</b> 叛 宏 木	<b>小</b> 為寺、		
理工学部	機械創造工学科	書類審査	小論文・面接	面 接 13:30~	相模原キャンパス
	経営システム工学科				
	情報テクノロジー学科				

## ≪試験日について≫

試験(小論文) 開始30分前までに試験室に集合してください。なお、試験室は当日構内に掲示します。

- 注1. 試験(小論文) 開始後20分までに試験室に入室しない者は受験を認めません。
- 注2. 受験者は、受験すべき試験科目をすべて受験しなければなりません。
- 注3. 試験室に時計はありません。
- 注4. 社会情報学部の面接は当日、複数回実施する場合があります。

# [4] 出願書類一覧

	書類名	注意事項
A	入学志願票・写真票 ( <b>所定用紙No.3</b> )	[5] 入学志願票・写真票、受験票(出願書類受領通知)の記入についてを参照
В	受験票または 出願書類受領通知 ( <b>所定用紙は右記</b> 参照)	教育人間科・経済・国際政治経済・総合文化政策学部 所定用紙No.4 法・経営・理工学部 所定用紙No.10 社会情報・地球社会共生学部 所定用紙No.5
С	身上書 (所定用紙No.6- 1、6-2)	教育人間科・経済・法・国際政治経済・総合文化政策・理工・社会情報・地球社会共生学部所定用紙No.6-1、6-2 経営学部所定用紙No.6-1、6-2 〈経営学部所定用紙6-2の記入上の注意〉・「所属教会」について出席している教会名を記入すること。年月の記入については出席開始から現在に至るまでの経歴を記入すること。特に転会等の経歴がある場合は記入すること。・「キリスト教活動」について教会内および学校等の活動について、特に奉仕活動を記入すること。・「受洗動機、キリスト教に関する主たる関心事」の記入について受洗動機、キリスト教に関する主たる関心事を記入すること。なお、求道者は求道動機を記入すること。・「将来の計画、希望(大学在学中)」について入学後の教会生活および学内外におけるキリスト教諸活動への希望や、イクサス「経営学部における推薦入学者の会」の会員としてのキリスト教諸活動への希望等を記入すること。
D	調査書	高等学校長が証明し、厳封したもの。
Е	推薦書 I (所定用紙No.7)	<ul> <li>教育人間科・経済・法・国際政治経済・総合文化政策・理工・社会情報・地球社会共生学部 高等学校長が作成し、厳封したもの。</li> <li>経営学部         <ul> <li>高等学校長が作成し、厳封したもの。</li> <li>「推薦理由」について 学業やクラブ活動等における貢献に加えて、特に学校等におけるキリスト教奉仕活動への参加についてできるだけ具体的に記載すること。</li> </ul> </li> </ul>
F	推薦書Ⅱ (所定用紙No.8)	法・国際政治経済・理工・地球社会共生学部 所属教会の牧師が作成し <u>厳封したもの。</u> 所属教会牧師に推薦書の記入を依頼する際、注意事項を確認する旨、必ず伝えること。 教育人間科・経済・経営・総合文化政策・社会情報学部 所属教会主任牧師が作成し厳封したもの。 所属教会主任牧師に推薦書の記入を依頼する際、注意事項を確認する旨、必ず伝えること。
G	振込通知書(大学 提出用) ( <b>所定用紙No.1</b> 振込用紙① )	入学検定料(法・経営・理工学部は審査料)を振り込み、振込通知書(大学提出用)貼付用紙①(所 <b>定用紙No.2</b> -①)に貼付。

以下は該当者のみ提出してください。

Н	志願者提出用紙 ( <b>所定用紙No.9-1、9-2</b> )	経営学部出願者のみ提出
I	国際政治経済学部被推薦者の資格(5) を証明する書類	国際政治経済学部出願者のみ提出 (コピー可) 証明書の種類については「■英語資格証明書の種類について」(下表) を参照。
J	理工学部情報テクノロジー学科被推 薦者の資格(5)に関する証明書	理工学部情報テクノロジー学科志願者で、留学制度により数学Ⅲを 履修していない者のみ提出 高校が定める3ヵ月以上の留学制度に参加したことを証明できるも の。(留学先、期間、目的、留学内容が記載されている、学校長が発 行するもの。書式自由。)
K	地球社会共生学部被推薦者の資格 (6) を証明する書類	地球社会共生学部出願者のみ提出 (コピー不可) 証明書の種類については「■英語資格証明書の種類について」(下表) を参照。
L	証明書原本返却願	英語資格証明書の原本の返却を希望する者のみ提出 証明書原本返却願を提出しただけでは、原本返却はされません。必 ず「[7] 英語資格証明書の原本返却について」を参照し、必要な手 続をとってください。

#### ■英語資格証明書の種類について

出願資格として使用できる英語資格の種類および有効期限は、出願する学部・学科によって異なります。 それぞれの出願資格を必ず確認してください。

英語資格	証明書の種類
TEAP*®	OFFICIAL SCORE REPORT
英検	合格証明書
IELTS**®	Test Report Form
TOEFL iBT®*®	Official Score ReportまたはExaminee Score ReportまたはTest Taker Score Report (イン
	ターネットからダウンロードしたものは不可)
TOEIC®**®	Official Score CertificateまたはOfficial Score Report

- ※① TEAP CBT は除く。
- ※② IELTS はAcademic Module オーバーオール・バンド・スコア。
- ※③ ITP (Institutional Testing Program) は出願要件を満たす試験として認められません。 TOEFL®のスコアを本学へ直送する場合は実施機関に必要手続をとってください。青山学院大学の登録コードは「0794」です。なお、Official Score Reportが本学に到着するまで 6 週間程度かかる場合がありますので、早めに送付手続を取るようにしてください。
- ※④ TOEIC®は「TOEIC®テスト」または「TOEIC® Listening & Reading Test (2016年8月以降)」が対象です。
  IP (Institutional Program) は出願要件を満たす試験として認められません。

# [5] 入学志願票・写真票、受験票(出願書類受領通知)の記入について

- ○黒のボールペンを使用してください。
- ○誤って記入した場合の訂正は、修正液を使用してください。
- ○※欄は何も記入しないでください。

#### (1) 入学志願票

- ①太枠内を漏れなく記入してください。
- ②出願学部、学科(国際政治経済学部は第一志望学科、第二志望学科、第三志望学科)を記入してください。
- ③カナ氏名は、1マス1文字で左からつめて書き、姓・名の間を1マスあけてください。濁点、 半濁点、促音および拗音は、例を参照して記入してください。

## 例ジュンペイ

④氏名は戸籍上の文字を使用してください。外国籍の方は、住民票または住民票記載事項証明書の氏名または通称名を用い、姓・名の順に記入してください。なお、通称名を在学中に使用する場合は、入学手続時に願い出が必要となります。

(注意) 入学後は、ここに記載された氏名を、本学で用いる正式な氏名とします。

- ⑤性別は、男・女該当の数字を○で囲んでください。
- ⑥生年月日は西暦で記入し、月・日が1桁の場合は左の1マスに "0" を記入してください。
- ⑦高等学校は最終出身高等学校名を記入してください。都道府県のあとに、「国・都・道・府・県・ 私・市」立のいずれかを記入してください。
- ⑧高校コードは青山学院大学Webサイト(http://www.aoyama.ac.jp/)⇒入試・入学案内⇒入学 試験情報⇒推薦・特別入学試験にあります「高等学校等コード表」を確認して記入してください。 (7月下旬掲出予定)
- ⑨課程、学科は下記コード表に従って記入してください。

課程	全日制	定時制	通信制	*認定·外国 指定·在外·専修
コード	1	2	3	4

\*認定は高等学校卒業程度認定試験および 大学入学資格検定を指します。

学 科	普通科	理数科	英 語 科	工業科	商業科	農業科	*認定·外国 指定·在外·専修	その他
コード	1	2	3	4	5	6	7	8

- ⑩漢字住所は、通知書類等の発送に使用するので、以下のとおり、楷書で正確に記入してください。
  - ・住所は、受験票(出願書類受領通知)送付先住所と同一にしてください。
  - 濁点、半濁点、促音および拗音の記入は例を参照してください。

## 例キャンパス

- ・都道府県(省略不可)、市・区・郡の全項目とも間をあけず左づめで記入してください。
- ・団地・マンション等の場合は部屋番号、下宿の場合は○○様方まで必ず記入してください。
- ・数字は1マスに1文字ずつ記入してください。
- ①電話番号は自宅の電話番号を記入してください。左づめで局番の区切りはハイフンで記入してください。
- ⑫緊急の連絡先として、携帯電話番号も携帯電話用の記入欄に記入してください。
- ⑬住所や電話番号について変更があった場合は、入学広報部入試課へ至急届け出てください。

#### (2) 受験票または出願書類受領通知

- ①出願学部を○で囲み、学科(国際政治経済学部は第一志望学科、第二志望学科、第三志望学科)を 記入してください。
- ②フリガナと氏名を記入し、性別を〇で囲んでください。
- ③本人住所、氏名を正確に記入してください。宛先の「様」を「行」に訂正する必要はありません。

#### (3) 写真票

- ①出願学部、学科(国際政治経済学部は第一志望学科、第二志望学科、第三志望学科)を記入してく ださい。
- ②フリガナと氏名を記入し、性別を○で囲んでください。
- ③写真貼付欄の指示に従い、最近3ヵ月以内に撮影した正面・脱帽の写真を貼付してください。 写真の裏面には、出願学科と氏名を記入してください。写真の裏面がシールの場合、氏名等の 記入は不要です。

# 「6] 審査料・入学検定料の振り込みについて

#### (1) 審査料・入学検定料の振り込み

『振込依頼書』(**所定用紙No.1**)を "志願者切り取り線" で切り取り、**日本国内の金融機関窓口(郵便局・ゆうちょ銀行を除く)** より振り込んでください(ATM・インターネットバンキング等は不可)。審査料・入学検定料の振り込みは、2017年8月1日以降可能です。

#### (2) 審査料・入学検定料

#### 1日ですべての試験を行う学部

学部・学科	入試コード	入学検定料
教育人間科学部心理学科	85192	
経済学部経済学科	85121	
経済学部現代経済デザイン学科	85122	25 000⊞
国際政治経済学部	05160	35,000円
(国際政治学科・国際経済学科・国際コミュニケーション学科)	85160	
総合文化政策学部	85171	
社会情報学部	85181	(所定用紙No.1 振込用紙①)
地球社会共生学部	85101	

#### 2段階の選抜を行う学部

学部・学科	入試コード	審査料(第一次審査)	入学検定料(第二次審査)
法学部	85131		*
経営学部経営学科	85141		
経営学部マーケティング学科	85142		20,000円
理工学部物理・数理学科	85151	15,000円	(第一次審査合格者のみ)
理工学部化学・生命科学科	85152	,	
理工学部電気電子工学科	85154		(武中田紙Na 4 振込田紙の)
理工学部機械創造工学科	85156	(所定用紙No.1 振込用紙①)	(所定用紙No.1 振込用紙②)
理工学部経営システム工学科	85157	,	
理工学部情報テクノロジー学科	85158		

## ※法・経営・理工学部の第二次審査検定料振込みについて

法・経営学部は11月22日 (水) までに、理工学部は11月24日 (金) までに 振込用紙② を使用して振り込んでください。

振込通知書(大学提出用)貼付用紙②(**所定用紙No.2-**②)に貼り、第二次審査出願受付日に 持参してください。

#### (3) 振込依頼書記入上の注意

- ・黒ボールペンで記入してください。
- ・各票に日付を記入してください。
- ・振込用紙①の各票に金額(上表を参照)を記入してください。
- ・『振込依頼書』に『入試コード』 5 桁を記入してください。
- ・各票に受験者氏名を記入してください。
- ・『振込依頼書』の「受験者氏名」は、フリガナと漢字の両方を記入してください。
- ・『振込依頼書』に住所と電話番号を記入してください。
- ・訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を捺印してください。(修正液使用不可)

# 「7] 英語資格証明書の原本返却について

英語資格を証明する証明書を原本で提出しなければならない学部について、原本が1部しかない等の理由で原本を提出できない場合は、aまたはbの方法で書類を揃えてください。

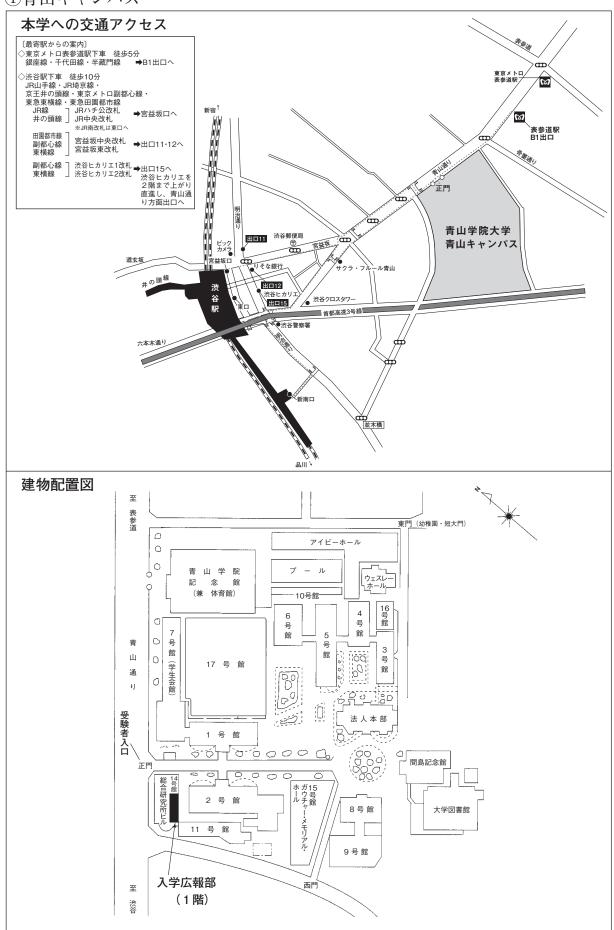
- a:青山キャンパス入学広報部に原本を持参し、原本照合の手続をする
- b:原本返却の手続をする
  - 原本返却の手続の方法
  - ① 巻末の「証明書原本返却願」に必要事項を記入する
  - ② 返却用の「レターパックプラス」(510円のもの)を用意し、返却先の宛名、郵便番号、住所、電話番号を「お届け先」欄に記入する

#### (注意事項)

- ・「レターパックプラス」は、郵便局窓口等で各自購入してください。
- ・「ご依頼人主様保管用シール」は、はがさないでください。
- ・原則として出願時に**証明書原本返却願とレターパックプラス**が同封されていた場合に限り、原本を返却します。不備・不足がある場合は返却請求の受付はできません。また、事後の請求には応じかねますのでご注意ください。
- ・返却には1ヶ月程度かかります。
- ・返却先住所は日本国内に限ります。
- ③ 「①」「②」を出願書類に同封する
  - ※「レターパックプラス」は、2つ折りにして同封しても構いません。

# [8]地図

# ①青山キャンパス



# ②相模原キャンパス



# [9] 学 費 等

## (1) 学費等一覧(2017年度入学者用を参考として記載)

2018年度の学費等については入学手続要項に掲載します。

(単位:円)

				学	費	}			ii ii	者 会 費			初年度	入学手続時
学部・学科	年次	入学金 ※	授業料 (年間)	在籍 基本料	施設 設備料	教育 活動料	学費計	学友会費	後援会費	校友会費 ※◎	学会費	諸会費計	納入金合計	納入額 (授業料
		A	В	С	D	Е	A+B+C+D+E	f	f	f	f	F(f合計)	A+B+C+D+E+F	前期分)
教育人間科学部 心理学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	45,000	1,291,000	7,000	10,000	15,000	4,000	36,000	1,327,000	920,500
経済学部 経済学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	30,000	1,276,000	7,000	10,000	15,000	4,000	36,000	1,312,000	905,500
法学部 法学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	35,000	1,281,000	7,000	10,000	15,000	4,000	36,000	1,317,000	910,500
経営学部 経営学科 マーケティング学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	35,000	1,281,000	7,000	10,000	15,000	5,000	37,000	1,318,000	911,500
国際政治経済学部 国際政治学科 国際経済学科 職コミュニケーション学科	初年度	160,000	823,000	80,000	203,000	45,000	1,311,000	7,000	10,000	15,000	5,000	37,000	1,348,000	936,500
総合文化政策学部 総合文化政策学科	初年度	160,000	813,000	80,000	203,000	35,000	1,291,000	7,000	10,000	15,000	5,000	37,000	1,328,000	921,500
理工学部 (全学科共通)	初年度	160,000	1,161,000	80,000	269,000	95,000	1,765,000	7,000	10,000	15,000	4,000	36,000	1,801,000	1,220,500
社会情報学部社会情報学科	初年度	160,000	987,000	80,000	236,000	60,000	1,523,000	7,000	10,000	15,000	5,000	37,000	1,560,000	1,066,500
地球社会共生学部地球社会共生学科	初年度	160,000	987,000	80,000	236,000	90,000	1,553,000	7,000	10,000	15,000	5,000	37,000	1,590,000	1,096,500

(消費税は課税されません)

#### (2) 学費等の納入方法について

- ①入学手続時に、後期授業料を併せて納入することもできます。(『初年度納入金合計』参照)
- ②教育職員免許状取得の希望を申請する者は、教職課程料として申請年度ごとに7,000円を納入してください(納入時期は申請年度の9月となります)。

#### 取得可能な免許状の種類

大日子田子	1.1/4.7 [主次]	
学 部	学 科	免 許 状 の 種 類
	物理·数理学科	中学校教諭1種免許状 (理科・数学) 高等学校教諭1種免許状 (理科・数学)
	化学・生命科学科	中 学 校 教 諭 1 種免許状 (理科) 高等学校教諭 1 種免許状 (理科)
理工学部	電気電子工学科	高等学校教諭 1 種免許状 (工業)
	機械創造工学科	高等学校教諭 1 種免許状(工業)
	情報テクノロジー学科	高等学校教諭1種免許状(情報)
社会情報学部	社会情報学科	中 学 校 教 諭 1 種免許状(数学) 高等学校教諭 1 種免許状(数学・情報)

<sup>\*</sup>施設設備料については、教育研究関連費用の増加額を勘案し、教育人間科学部・経済学部・法学部・経営学部・国際政治経済学部・総合 文化政策学部は4,000円、理工学部は6,000円、社会情報学部・地球社会共生学部は5,000円ずつ毎年増額します。

③各種資格取得の希望を申請する者は、資格課程料として司書教諭、司書、社会教育主事、学芸員につき各8,000円を納入してください。(在学中1回のみ、3年次または4年次に納入。納入時期等詳細については、入学後、各種資格オリエンテーションおよび「教職課程履修の手引」にてご確認ください。)

司書教諭は、教育職員免許状の取得が可能な学科が対象となります。

④※の費目は2年次以降に納入する必要はありません。

#### (3) 学費等の改定について

今後経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、改定後の金額を適用することがあります。

#### (4) 入学辞退に伴う学費等の返還について

入学手続完了後、入学を辞退することになった場合、その願い出が2018年3月31日までに受理された場合については、入学金を除く納入金を返還いたします。詳細については、合格者に送付する入学手続要項をご覧ください。

#### (5) 校友会費の返金について

◎の校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還をうけることができます。

# 「10〕教育ローン

〈銀行提携の教育ローン〉

本学には、学部生・院生を対象とした銀行提携「教育ローン」制度があります。この制度は、青山学院と銀行が特別に提携し、一般の教育ローンより有利な条件を設定したものです。青山学院大学で学ぶ意志がありながら、経済的理由により修学を断念することのないよう、在学中の経済的な不安を解消し、勉学に専念できるよう配慮した経済支援制度です。

#### (1) 特徴

- ①一般の教育ローンより低金利で融資を受けることができます。
- ②在学期間中の元金返済据置の制度もあります(在学中は利息のみを支払い、卒業後、元利を併せて返済することができます)。

#### (2) 利用資格

本学に入学を許可された学生の保護者(または本人)で<u>銀行の定めた資格を有する</u>ことが必要です。

#### (3) 利用方法

①イ)入学時手続金等で利用を希望する場合は下記必要書類を整えたうえで、<u>事前に融資可能か</u> どうかの審査を受けてください(審査には2週間程度の期間が必要です)。

#### (必要書類)

- · 資格確認資料……受験票、入学手続金確認資料 (入学試験要項他)
- ・本人確認資料……印鑑証明書、住民票、運転免許証、健康保険証の写し等のいずれか 一通
- ・所得確認資料……所得証明書、源泉徴収票等のいずれか一通
- ロ)融資可能となれば合格後に本学発行の合格通知書を銀行に提示して融資実行となります。
- ②入学時手続金等を自己資金で納入した後でも、一定期間内であれば融資を受けることができます。

#### [取扱い銀行 代表お問い合わせ支店]

- ・みずほ銀行 渋谷中央支店 ローン担当係 TEL 03-3462-0313
- ・三井住友銀行 全国の支店
- ・ 三菱東京 UF J銀行 全国の支店

#### (4) 注意事項

- ①契約はすべて銀行と融資を受ける者が行い、融資は学費(授業料他)等の教育資金に限ります。
- ②銀行によって、融資条件・金利等の契約内容に若干の差がありますので、契約する銀行に直接 照会してください。

#### 〈国の教育ローン〉

本学に入学・在学する学生・保護者の方は、日本政策金融公庫(国民生活事業)の「国の教育ローン」を申し込むことができます。「国の教育ローン」は、教育に必要な資金を融資する公的な制度で、これまで延べ500万件の利用実績があります。

申し込み条件等の詳細については、教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。

【融 資 額】学生1人あたり350万円以内

【利 率】年1.81%(平成29年4月3日現在・固定金利)

※母子・父子家庭の方は1.41%

※(財)教育資金融資保証基金による保証をご利用いただく場合は、別途保証料 が必要です。

※金利は金融情勢によって変動しますので、借入金利(固定)は記載されている 金利とは異なる場合があります。

【返 済 期 間】15年以内(交通遺児家庭、母子・父子家庭の方は18年以内に延長が可能)

【使いみち】入学金、授業料、教科書代、アパートの敷金・家賃など

【返済方法】毎月元利均等返済(ボーナス月増額返済も可能)

【保 証】(財)教育資金融資保証基金または連帯保証人1名以上(但し、4親等以内の親族)

日本政策金融公庫(国民生活事業) 教育ローンコールセンター

TEL: 0570-008656 (月~金9:00~21:00 ±9:00~17:00)

日本政策金融公庫(国民生活事業) ホームページ

http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html

# [11] 住まいの相談会

住まい紹介について(特設会場のご案内)

入学試験日当日、各キャンパス内に特設会場を設置し、住まい相談会を開催致します。ご希望の条件にあわせて、住まいのご案内をさせて頂きますのでぜひ、ご参加ください。なお、相談会の日程・会場等は今後変更になる可能性がありますので、最新情報はホームページをご覧ください。

## 【特設会場設置日】

青山キャンパス 11月22日 (水)・23日 (木・祝)

相模原キャンパス 11月25日 (土)

※住まいのご相談は年間を通して承っております。お気軽にご相談ください。

※上記以外にも、12月上旬および2月中旬に相談会を開催予定です。

<住まいに関するお問合せ>

青山学院購買会 不動産チーム (月~金 10:00~17:00)

TEL 03-3409-0378/E-mail room@ivycs.co.jp/URL http://www.aoyama-sumai.net/(ホームページ) (1号館1階購買会店舗内)

# [12] 大学入学前接続教育について

入学手続者を対象に、「大学入学前接続教育」を実施する予定です。詳細については、入学手続後 にご連絡いたします。

# 振込用紙①

[6]審査料・入学検定料の振り込みについてを参照のうえ記入してください。

辰込通	知書	ま(大	学技	是出用	)		振込金受取書 (兼手数料)			(御依頼人控)				振	ξŻ	<b>込依頼書</b>	科目						
	白	F	月	日				ź	F	月		日		依頼日	3	年	J	月日	電信扱	手数	大料		
金額				円		金	額					円		先方 銀行		三井住友銀行	;	渋谷支店	金額	i			円
先方銀行	三井	住友	銀行	渋谷支店	5	先方	銀行	三爿	住友	銀行	渋谷	支店		受取	Τ,	預金 普通 口種目 預金 番		8	1 8	0	1	0	5
受 預金取	普通 預金	口座 番号	818	8010	5	受 取	預金 種目	普通 預金	口座 番号	8 1	80	105		取人	Ė	ガク)ア	オヤ	マガクイン <b>青山学</b>	•			エー)	
人 (学	4)青山	山学院	:検定	(特別A)		人	(学	生)青L	山学院	:検5	E(特)	別A)			=	入試コード							
御依頼人				柃	- 切り取り線		受験者氏名		三数米	F 牧		様	- 切り取り線	御依頼人	受 1	フリガナ 受験者 氏名 住所 電話		電話					
様 (第一次審査 入学検 (第一次審査 入学検 (第一次審査)・ 入学検定料 上記の通り 長り込みました。 (取扱店→御依頼人 (受験者)→大 学)					ー 検定 を Eに した。			<u> </u>	 Z納印		手数料 太松和 ※取打 入試電	料内扱コして	 学審査料(第一 振込人負担 にボールペンで 銀行へお願い ード(5桁)フ てください。 古保管)	`ご	審査)・入学 記入くだ	さい。	1 取	 双扱銀	 限行収	納印			

# 振込用紙②

※2段階の選抜の第一次審査合格者のみ。

[6]審査料・入学検定料の振り込みについてを参照のうえ記入してください。

振辽	通!	知書(	大学	提出	出用)	- 1			数料)	御	依頼	人控)		振	込化	頼	書	Ŧ	<b>斗目</b>					
		年	月		日				年	F	]	日		依頼日		白	Ę J	月	日	電信扱	手数料			7
金	額	2	20, (	000	円		金	額	2	20, (	000	円		先方 銀行	三井	住友釒	艮行 :	渋谷:	支店	金額	20,	00	00 [	Ī
先方	銀行	三井住					先方	銀行	三井住					受取	預金 種目	普通 預金	口座番号	8	3 1	8	0 1	0		
受 取	預金 種目	普通 口 預金 番	磨 8 1	80	105		受 取	預金 種目	普通 口預金 番	座号81	180	105		収   人							(トクベッ ( <b>特別A</b> )			7
Ž	(学	:)青山学	院検え	定(特)	別A)		入	(学	)青山学	院検	定(特)	引A)			入試 コード		(4)	BH	1-100		(1933)7.)			
御依頼	受験者氏					切り取り線	御依頼人	受験者氏名				様	切り取り線	   御依頼人	フリガナ 受験者 氏名 住所									
^	名				様	-	推薦入	学検定		手 数 料					電話			1	電話	_	_			
推薦入 (第二 上記の 振り込	次審査	<b>E</b> )	取扱	銀行収	又納印		上記の 受け耶	)金額』 (りまし		取扱	銀行収	<b>双納印</b>		手数料	振込丿  にボ−  銀行^	(負担 -ルペ) \お願(		記入〈	くださ		取扱釒	银行収	(納印	
	店→御					1	(取扱	-	験者))					打電し (取扱	てくた		,							

受験	(審査)	番号
\*/		
*		

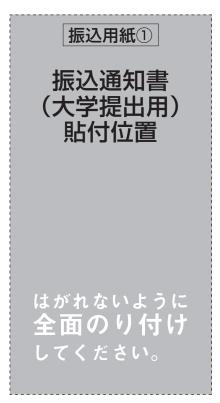
# 振込通知書(大学提出用)貼付用紙①

- ◆2段階の選抜を行う学部の審査料(第一次審査) 法・経営・理工学部
- ◆1日ですべての試験を行う学部の入学検定料 教育人間科・経済・国際政治経済・総合文化政策・社会情報・地球社会共生学部

枠内に記入してください。

学	学 部	学	科	入	. 試	コ	_	ド
		*					 	1
フリガナ					連絡	先電話	話番号	
氏 名					(	)	l	

- \*国際政治経済学部は学科の記入は不要です。
- ◇金融機関窓口にて必要金額を振り込み後、はがれないよう全面のり付けしてください。
- ◇金融機関の収納印の無いものは無効です。



	受験番号	
*		

# 振込通知書(大学提出用)貼付用紙②

◆2段階の選抜を行う学部の入学検定料 (第二次審査) 法・経営・理工学部

枠内に記入してください。

学部	学 科	入試コード
フリガナ		連絡先電話番号
氏 名		( )

- ◇金融機関窓口にて必要金額を振り込み後、はがれないよう全面のり付けしてください。
- ◇金融機関の収納印の無いものは無効です。

# 振込用紙② 振込通知書 (大学提出用) 貼付位置 はがれないように 全面のり付してください。

## 青山学院大学 入学志願票 全国高等学校キリスト者

											2	学音	部		看	<b>译查</b>	/	受	験者	番号	<u>l.</u>		<b>※</b>	E)	
出学部		第一志	三望*_								}	学利	斗	*											
学	科	第二志	<b>三望*</b> _									学利	斗										<b>E</b>	E)	
		第三志	<b>三望*</b> _								_ =	学利	斗												
1	マ	ス1文字	左から	つめて	書き、	姓·	・名0	の間	を	1マ	スま	5 <i>i</i> t	てく	だ	さい	· o									
氏	カナ															性	別	生	年(ī	西暦		月	ı	Е	1
	漢	姓				名										1.	男								
名	字															2.	女								
高																	高相	交コ	_	ド	2 4	卒手	課程	学科	職業
高等学校				都道		Ĩ.																1			2
校				府 県 -		_							高	等与	之校	2	0	1 8	年:	3月	卒	業	見.	込	
		40 km				$\neg$	-ter >-V-	- r-t-c ti	,														$\equiv$	7	
		郵 便 番 号					都道 市[	区郡																	
漢		町村				Π	П																Т	Т	٦
字		番地																							
住		団 地																					Т		٦
所	マ	ンション																					$\perp$		
//1		電 話											携	帯電	話		(				)				

<注意>記入上の注意をよく読んでから記入してください。(17 ページ参照)

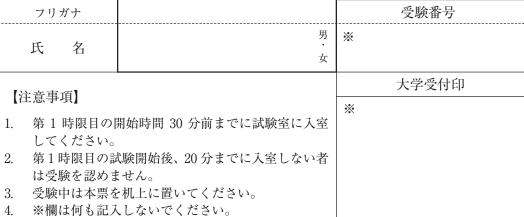
\*国際政治経済学部のみ第一志望〜第三志望学科を記入してください。 その他の学部への出願者は第一志望学科のみ記入してください。

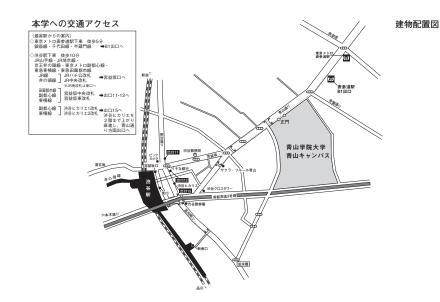
#### 青山学院大学 全国高等学校キリスト者推薦入学試験写直票

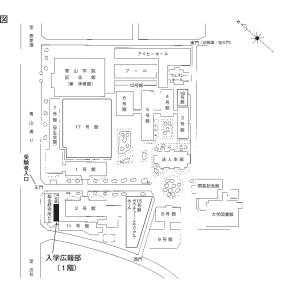
		キ	피미국-	ナベへ	ソヘト	日班	: 馬人子	八河	4-7	共示		
出							学部	出欠欄	*:	筆記	*	《面接
願	第-	一志室	<b>望学科</b> *	ķ								
学							_学科					
部・	第二	二志室	望学科*	ķ						´写 貼 ′	真 付	· \
学							_学科		1. 2	子真の裏	面に出	願学部と
科	第	三志室	<b>捏学科</b> *	k					2. H	氏名を記	入してく の場合 さ	ださい は無色透
							_学科	I II		大きさは新		
フリ	ガナ											
氏	名											男 · 女
	審查	香气	<del>}</del> (法・'	営・理	)		受	馬	矣	番	号	
*						*						

# |総合文化政策学部 用||教育人間科・経済・国際政治経済・

※注 同通知を確実に受け取ることのできる日本国内の住所を記入してください。 ₹ ) 様方 「全国高等学校キリスト者推薦入学試験」 受験票在中 2018年度 青山学院大学「全国高等学校キリスト者推薦入学試験」 受験票 試験日: 11月23日 (木・祝) 青山 試験場: キャンパス 出願学部・学科 教育人間科・経済・ 学部 学科 該当学部に〇 国際政治経済・総合文化政策 第一志望学科 第二志望学科 第三志望学科 国際政治経済学部 志望学科記入欄 受験番号 フリガナ 男 \* 名 氏 女







地球社会共生学部 用社会情報·

※注 同通知を確実に受け取ることのできる日本国内の住所を記入してください。

T		
(	)様方	 様

# 「全国高等学校キリスト者推薦入学試験」 受験票在中

### 2018年度 青山学院大学 「全国高等学校キリスト者推薦入学試験」 受験票

試験日: 11月25日 (土) 試験場: 相模原 キャンパス

出願学部・学科 該当学部に〇	社会情報・地球社会共生	学部	学科
フリガナ			受験番号
氏 名		男 · 女	*
			大学受付印

\*

### 【注意事項】

- 1. 第1時限目の開始時間 30 分前までに試験室に入室 してください。
- 2. 第1時限目の試験開始後、20分までに入室しない者は受験を認めません。
- 3. 受験中は本票を机上に置いてください。
- 4. 社会情報・地球社会共生学部の試験場は「相模原」 キャンパスとなりますのでご注意ください。
- 5. ※欄は何も記入しないでください。

本学への交通アクセス 建物配置図 ◇JR横浜線 淵野辺駅北口下車 徒歩7分 出願受付場所 第二次審査 、 l棟 スタジアム 淵野辺~ M 棟 H棟 (理工のみ) G棟 グラウンド N棟 R棟 青山学院大学 F棟 **C棟** ウェスレー・ チャベル O棟 大野台郵便局前 □ E棟 / カルピス相模原工場/ D棟 □S棟 ※入学試験日、正門は8時に開門します。

学 部	学	科	審查番号	受験番号
	<ul><li>※ 1</li><li>第一志望</li><li>第二志望</li><li>第三志望</li></ul>	学科 学科 学科	* 2	<b>*</b> 2

### 写 真 貼付欄

- 写真の裏面に出願学科 と氏名を記入してください
   眼鏡使用の場合は無色 透明に限ります
   金面欄付してください
   大きさは縦4cm、横3cm

# 青山学院大学推薦入学志願者身上書

フリオ	ブナ					
氏	名					
本学部	(学科	上) の志望動機	(鉛筆書きでの	提出不可)		

<sup>・※1</sup>欄は国際政治経済学部以外は学科名を第一志望欄に記入してください。 ・※2欄は記入しないでください。

	教 会 (派)名:	:	年	月 日
受 洗	経営・国際政治経済学部志 受洗予定日を記入してくだ	願者で、受洗予定者の場合は、チ さい。 受洗予定 □ 受洗予定日		スに <b>√</b> を入れ 月 日
	授洗牧師名:	<b>34,007,0</b> 2	·	
所 属 教 会	教 会(派)名:	:	年	月より
	日曜礼拝出席(いずれかに)印を付してください)	毎週、月2回以上、その	の他(	)
キリスト教活動	教会内での活動			
	学校等での活動			
受洗動機、キ	リスト教に関する	お主たる関心事		
将来の計画、 (大学在学中	希 望			
(卒業後)				

学	部	学	科		審査番号	受験番号
		<b>*</b> 1			<b>※</b> 2	<b>※</b> 2
		第一志望学科		学科		
		第二志望学科		学科		
		第三志望学科		学科		

# 青山学院大学推薦入学志願者推薦書 I

						2017年	月	日
青山学	院大	学学長	殿					
	122 -bbba	W 11. 6						
	推薦者	学 校 名						-
		学 校 長					· 職 印 )	
		所在地						
		電 話		(	))			
貴大学推薦	入学試験	要項記載事項	〔に基づき、	下記の記	音を適当と認	別めここに推薦い	いたします。	
フリガナ								
氏					男・女			
名					,,,,,,			
推薦理由(できるだけ身	具体的に)							
					3-		<b>-</b>	

(全国高等学校キリスト者)

- ・※1欄は国際政治経済学部以外は学科名を第一志望欄に記入してください。 ・※2欄は記入しないでください。 ・終2学部は記入内容について具体的な指示があります。15ページを必ず確認してから記入してください。

学 部	学科		審查番号	受験番号
	※ 第一志望学科 第二志望学科 第三志望学科	学科 学科 学科	※法・営・理	*

※国際政治経済学部以外は第一志望のみ記入 ※記入不要

# 厳封

# 青山学院大学推薦入学志願者推薦書Ⅱ

青山学院	大学学長 殿		2017年	月	日
教会名					
推薦者	<b>(</b> 1)	推薦状は必ず <b>主任牧</b>	つけてください。 経営・総合文化政策 <b>師</b> が作成してくださ 牧師		部の
所在地		電話(	)		
貴大学推	<b>i</b> 薦入学試験要項記載事項に基づき、	下記の者を適当と記	忍めここに推薦いた	たします。	
フリガナ 氏 名		男・女			
た者であることを明 ・被推薦者が経営学音 ①被推薦者がプロラ 見込みの受洗予定 ②教会への出席開好 ・被推薦者がプロテン	台から現在に至る経歴、出席状況、教会等 スタント教会の正会員または2018年2月 こください。(国際政治経済学部のみ)	法・総合文化政策・ ) または、2018年2 等での奉仕活動につい	理工・社会情報・ 月末日までに受洗 いて具体的な記述	地球社会共生 証明書を提出	学部)

### 経営学部用

学 部	学 科	審查番号	受験番号
経 営		*	*

# 経営学部志願者提出用紙

(フ	リガナ)		
氏	名		
		部へ進学して学びたい学問領域・学業の目標・ きでの提出不可)	将来の目標について述べなさい。」

(フリカ	<b>ガナ</b> )	
氏	名	

※注 同通知を確実に受け	取ることのできる日本国内の住所を記入してくた	<u>:: </u>					
		_					
:	〒						
		1					
-	 (    )様方						
-		様					
	「全国高等学校キリ	リスト者推薦」					
出願書類受領通知在中							
2018年度 青山	学院大学「全国高等学校キリスト者	<b>指</b> 推薦」出願書類受領通知					
出願学部・学科 該当学部に〇	法・経営・理工 学部	学科					
フリガナ		審査番号					
氏 名	男.	*					
	女	大学受付印					
【注音事項】		八丁又口印					

## 東京都渋谷区渋谷4-4-25

# 青山学院大学入学広報部入試課

# 入学願書受付係



# 全国高等学校キリスト者推薦入学試験

	学出 部願	
差	学科	学部       学科
出	住	<b>〒</b> −
人	所	電話( )
	氏	フリガナ
	名	

### 《注意事項》

- 1. この用紙を必ずカラープリンターで出力し、封筒に貼付してご使用ください。
- 2. 出願書類は募集要項で確認し、漏れのないよう確認してからお送りください。
- 3. 郵便局窓口で簡易書留扱いの手続をして郵送してください。
- 4. 国際政治経済学部は学科の記入は不要です。

### 証明書原本返却願

英語資格を証明するスコア・証明書等の原本の返却を希望する場合は、太枠内に明記のうえ、返却用の「レターパックプラス」とともに出願書類に同封し提出してください (19ページ参照)。なお、返却先住所は日本国内とします。証明書原本返却願と返却用の「レターパックプラス」の提出がない場合、原本が同封されていても返却しません。

フリガナ		
氏名		
出願学部学科		
返却希望書類名		
大学使用欄		
返却日		
送付控貼付欄		
備考		

### 青山学院教育方針

青山学院の教育は キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、 神の前に真実に生き 真理を謙虚に追求し 愛と奉仕の精神をもって すべての人と社会とに対する責任を 進んで果たす人間の形成を目的とする。

### 青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光

The Salt of the Earth, The Light of the World

### 青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、 神と人とに仕え社会に貢献する

「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。

本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって

自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。

それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。

本学のすべての教員、職員、学生は、

相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、

おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。